

# Elementary school



## 感謝の気持ちでありがとう

町内5小学校の卒業証書授与式は3月23日、各小学校で挙行されました。緑小学校(松原実校長)では男子6人、女子10人の合わせて16人が卒業。涙を浮かべながら通い慣れた校舎を後にしました。

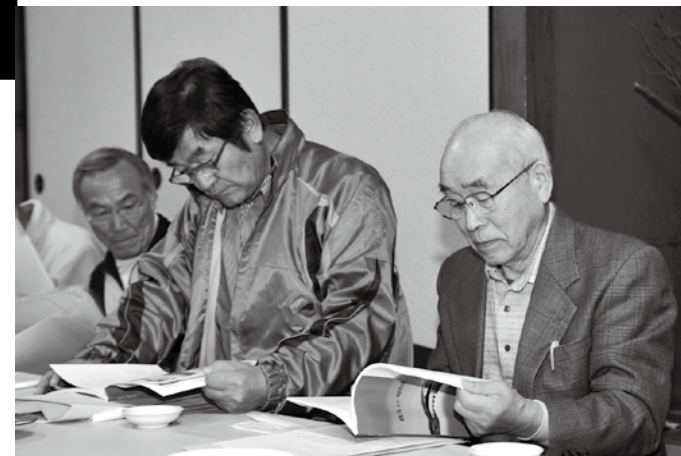
校長先生から卒業証書を受け取った児童たちは、そのまま壇上で両親などに報告。「今までありがとうございました」「ここまで育ててくれてありがとう」などと思い思いにお礼の言葉をかけた後、感謝の気持ちを込めながら花束を手渡しました。

松原校長が「この卒業は、君たちの人生というマラソンのスタート。希望に満ちあふれているばかりではなく、時には失敗や困難もあると思います。それらに負けず一人一人のゴールに向かって、一步一步着実に自分の足で進んでほしい」とはなむけの言葉を贈った後、熊谷喜一町上下水道課長、関澤和人町議会議長らが祝辞を述べました。



写真上 自分たちの在学中に建設された新校舎。4年間通った学校とのお別れに涙があふれます  
写真下 壇上から両親に向かい、受け取った卒業証書を披露する生徒

# High school



## 猪高スキ一部 60年の歩み

猪苗代高校スキー部の60周年記念誌が完成した3月29日、町内のラ・ネージュで編さん委員会が開かれ、委員ら13人が出席しました。

阿部敬委員長は「こんなに素晴らしいものができてうれしい。この『歩み』が後輩の応援や部員のきずなをさらに深めるものになれば」とあいさつ。

新田銀一校長は「スキーは猪高のスポーツ文化。この『歩み』を一つの宝、教材として学校で活用していきたい」と祝辞を送り、発刊のために尽力した本多隆教諭らにもねぎらいの言葉をかけました。

「歩み」には部の沿革、活動の様子を紹介した写真、各種大会の成績や部員名簿などが掲載されています。協力者や関係機関などに配布済みですが、個人で希望する人は下記に問い合わせてください。

問い合わせ先 事務局 堀悟さん 090-1379-5161  
または 本多隆さん 090-8615-6553



写真上 記念誌を手に取り、感慨深げに見つめる阿部敬編さん委員長(右)と遠藤俊英副委員長(中)。  
写真下 OB、OGらの思いが形になり完成した「若鷹猪高スキ一部 60年の歩み」

# スクールトピックス & ニュース INAWASHIRO

## 3年間の思い出胸に旅立つ

町内の3中学校の卒業証書授与式は3月12日、各校で開かれました。猪苗代中学校(酒井完校長)では、113人が勉強や部活動に全力で取り組んだ思い出の校舎を後にしました。

酒井校長は「人の値打ちは、自分の才能を生かし、どれだけ他人を幸せにできるかということ。夢や希望をエネルギーにして自分の進む道を堂々と歩み、多くの人を幸せにしてほしい」と式辞。山本明子教育委員長職務代理者の告辞に続き、津金町長、安藤貞一副議長、今田剛PTA会長らが祝辞を述べました。在校生代表の佐藤大介さんが「先輩たちの思い出を忘れず目標として頑張っていく」と送辞を述べた後、卒業生代表の関和貴弘さんが「1、2年生には猪中の素晴らしい伝統を守ってほしい。猪苗代中学校で学んだ挑戦、独歩の精神で困難な道でも迷わず進んでいく」と力強く決意を述べました。



写真上 厳肅な雰囲気の中、卒業式に臨む生徒たち。その胸には楽しかった3年間の思い出がよみがえる  
写真下 酒井校長から卒業証書を受け取る赤羽陸さん(中央)



## 小学校に行っても頑張るぞ

町内各幼稚園では3月18日、一斉に修了証書授与式が挙行され、千里幼稚園はきりん組の21人が卒園しました。

園児らに修了証書が手渡された後、鈴木勝義園長が「みんなやさしく思いやりの深い子どもになってくれたことをうれしく誇りに思います。小学生になっても自分らしさをなくさないよう元気に頑張ってください」と式辞を述べた後、鈴木幹男副町長、長沼一夫議員、棚木剛PTA会長らがお祝いの言葉を贈りました。

担任の青木美緒教諭が「笑顔とありがとうと大好きをたくさんの人に与えられる大人になってください」と話すと涙を浮かべる園児もいました。

4月から千里小学校に入学する棚木恵叶くんは「小学校では算数と体育を頑張りたい。給食も楽しみです」と元気いっぱいに答えました。



写真上 式の最後に歌った「思い出のアルバム」。今までの園生活が思い出され、先生や園児たちの目には涙が  
写真下 お母さんに修了証書を手渡し「おめでとう」と声をかけられる岡野青空ちゃん

# Junior high school

# Nursery school